

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 共英製鋼株式会社  
 コード番号 5440 URL <http://www.kyoeisteel.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 浩二  
 問合せ先責任者 (役職名) 本社経理部長 (氏名) 北田 正宏  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

上場取引所 東

TEL 06-6346-5221

平成25年12月10日

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	77,175	8.2	417	△81.6	459	△80.8	△145	—
25年3月期第2四半期	71,303	11.9	2,274	269.1	2,395	147.2	1,244	179.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,333百万円 (91.3%) 25年3月期第2四半期 697百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△3.33	—
25年3月期第2四半期	28.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	171,614	127,518	71.5
25年3月期	165,129	125,257	74.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 122,756百万円 25年3月期 122,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	15.00	20.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	158,000	11.0	2,900	△33.2	3,200	△31.5	1,500	△27.5	34.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	44,898,730 株	25年3月期	44,898,730 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,439,311 株	25年3月期	1,439,242 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	43,459,478 株	25年3月期2Q	43,503,750 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、各種政策の効果が発現するなかで、緩やかな回復の状況にありました。しかし当社グループの主要需要先である建設用鋼材市場では、原材料である鉄スクラップの価格下落に伴う製品先安感から鋼材購入延期の動きが見られたことや、人員不足による建設・土木工事の遅れ等により、製品需要は期間前半まで低調に推移しました。8月以降は製品需要期待が高まり、当社グループの製品価格の引上げも進みましたが、7月以降の鉄スクラップ価格の想定を上回る急速な上昇や、コスト負担増等により、第2四半期連結累計期間の業績は計画を下回りました。

これらの結果当社グループの業績は、連結売上高は前年同期対比5,873百万円(8.2%)増収の77,175百万円となりましたが、連結営業利益は前年同期対比1,856百万円(81.6%)減益の417百万円、連結経常利益は同1,936百万円(80.8%)減益の459百万円、四半期純損失は同1,389百万円減益の145百万円(前年同期は1,244百万円の利益)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

#### ① 鉄鋼事業

当事業部門については、製品出荷量(国内工場出荷分)は前年同期対比約5万トン増の82万2千トンとなりました。販売価格は前年同期対比トン当たり0.2千円上昇しましたが、鉄スクラップ価格が同トン当たり3.2千円上昇したため、製品と鉄スクラップの売買価格差は前年同期に比ベトン当たり3.0千円縮小しました。海外鉄鋼事業については、在ベトナム連結子会社(12月決算会社)の業績が当初計画を上回りました。

これらの結果、売上高は前年同期対比6,047百万円(8.9%)増収の73,985百万円、営業利益は同1,740百万円(86.8%)減益の266百万円となりました。

#### ② 環境リサイクル事業

当事業部門については、競合の激化を背景とした前年同期の大口案件分の減少等により、売上高は前年同期対比144百万円(4.5%)減収の3,035百万円、営業利益は同136百万円(21.1%)減益の508百万円となりました。

#### ③ その他の事業

当事業部門については、子会社を通じて土木資材の販売及び保険代理店業等を行っており、売上高は前年同期対比31百万円(16.6%)減収の155百万円、営業利益はほぼ前年同期並みの26百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4,341百万円(4.9%)増加し、92,274百万円となりました。これは、現金及び預金が11,756百万円、商品及び製品が767百万円、その他の流動資産が1,761百万円増加し、受取手形及び売掛金が4,424百万円、有価証券が5,600百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,144百万円(2.8%)増加し、79,340百万円となりました。これは、投資有価証券が1,684百万円減少し、その他の投資その他の資産が3,253百万円増加したこと等によります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6,485百万円(3.9%)増加し、171,614百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて634百万円(2.1%)減少し、29,659百万円となりました。これは、短期借入金が増加し、支払手形及び買掛金が減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4,858百万円(50.7%)増加し、14,436百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて4,224百万円(10.6%)増加し、44,096百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,261百万円(1.8%)増加し、127,518百万円となりました。これは、四半期純損失145百万円、剰余金の配当652百万円、その他有価証券評価差額金の増加725百万円、少数株主持分の増加2,020百万円等によります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の74.2%から、71.5%となりました。

## （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて6,132百万円増加し、35,348百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、106百万円の収入となりました。収支の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益184百万円、減価償却費2,005百万円、売上債権の減少額4,735百万円、仕入債務の減少額5,463百万円、法人税等の支払額716百万円等によります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,158百万円の支出となりました。収支の主な内訳は、定期預金の預入による支出710百万円、定期預金の払戻による収入328百万円、貸付けによる支出1,512百万円、有形固定資産の取得による支出2,079百万円等によります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、9,471百万円の収入となりました。収支の主な内訳は、短期借入金の純増加額4,317百万円、長期借入れによる収入4,302百万円、配当金の支払額652百万円、少数株主からの払込みによる収入1,615百万円等によります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月22日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想より変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,923	27,679
受取手形及び売掛金	35,695	31,271
有価証券	14,000	8,400
商品及び製品	12,564	13,331
原材料及び貯蔵品	7,829	7,902
その他	1,970	3,730
貸倒引当金	△48	△39
流動資産合計	87,933	92,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,311	13,535
機械装置及び運搬具（純額）	19,299	19,124
土地	26,748	26,491
その他（純額）	1,171	2,002
有形固定資産合計	60,530	61,152
無形固定資産	1,258	1,204
投資その他の資産		
投資有価証券	13,227	11,544
その他	2,263	5,516
貸倒引当金	△83	△76
投資その他の資産合計	15,407	16,984
固定資産合計	77,196	79,340
資産合計	165,129	171,614

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,151	10,776
短期借入金	6,041	11,333
1年内返済予定の長期借入金	130	76
未払法人税等	736	185
賞与引当金	636	759
役員賞与引当金	42	4
その他	6,557	6,526
流動負債合計	30,293	29,659
固定負債		
長期借入金	5,047	9,471
繰延税金負債	548	1,035
再評価に係る繰延税金負債	3,492	3,492
退職給付引当金	127	86
役員退職慰労引当金	16	17
その他	347	334
固定負債合計	9,578	14,436
負債合計	39,871	44,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,516	18,516
資本剰余金	21,493	21,493
利益剰余金	77,300	76,503
自己株式	△1,699	△1,699
株主資本合計	115,610	114,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,324	2,049
繰延ヘッジ損益	117	95
土地再評価差額金	5,330	5,330
為替換算調整勘定	135	470
その他の包括利益累計額合計	6,906	7,943
少数株主持分	2,742	4,762
純資産合計	125,257	127,518
負債純資産合計	165,129	171,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	71,303	77,175
売上原価	64,600	72,253
売上総利益	6,703	4,923
販売費及び一般管理費	4,429	4,505
営業利益	2,274	417
営業外収益		
受取利息	133	211
受取配当金	80	81
持分法による投資利益	39	—
その他	174	170
営業外収益合計	427	462
営業外費用		
支払利息	271	203
売上割引	20	20
持分法による投資損失	—	182
その他	14	15
営業外費用合計	305	420
経常利益	2,395	459
特別利益		
固定資産除売却益	15	18
特別利益合計	15	18
特別損失		
固定資産除売却損	210	280
投資有価証券売却損	83	—
たな卸資産廃棄損	25	10
その他	29	4
特別損失合計	347	294
税金等調整前四半期純利益	2,063	184
法人税等	702	149
少数株主損益調整前四半期純利益	1,361	35
少数株主利益	116	180
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,244	△145

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,361	35
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△670	725
繰延ヘッジ損益	△47	△23
為替換算調整勘定	53	596
持分法適用会社に対する持分相当額	0	—
その他の包括利益合計	△664	1,298
四半期包括利益	697	1,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	551	893
少数株主に係る四半期包括利益	145	440

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,063	184
減価償却費	2,146	2,005
引当金の増減額 (△は減少)	166	27
持分法による投資損益 (△は益)	△39	182
投資有価証券売却償還損益 (△は益)	83	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	29	—
固定資産除売却損益 (△は益)	195	262
受取利息及び受取配当金	△213	△293
支払利息	271	203
売上債権の増減額 (△は増加)	3,776	4,735
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△329	△381
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,269	△5,463
その他	△930	△724
小計	3,950	736
利息及び配当金の受取額	228	294
利息の支払額	△244	△207
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,641	△716
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,293	106
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△576	△710
定期預金の払戻による収入	1,300	328
有価証券の取得による支出	△1,300	—
有価証券の売却及び償還による収入	800	—
投資有価証券の取得による支出	△1,262	△1
投資有価証券の売却及び償還による収入	73	—
預け金の預入による支出	△100	△1
預け金の払戻による収入	—	100
貸付けによる支出	△54	△1,512
貸付金の回収による収入	767	55
有形固定資産の取得による支出	△1,346	△2,079
有形固定資産の売却による収入	23	16
無形固定資産の取得による支出	△59	△29
その他	△62	△326
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,796	△4,158
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	674	4,317
長期借入れによる収入	—	4,302
長期借入金の返済による支出	△69	△71
割賦債務の返済による支出	△3	△3
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△652	△652
少数株主からの払込みによる収入	—	1,615
少数株主への配当金の支払額	△28	△35
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80	9,471
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	713
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	403	6,132
現金及び現金同等物の期首残高	23,220	29,216
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,623	35,348

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	67,938	3,179	186	71,303	—	71,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	80	829	—	910	△910	—
計	68,019	4,008	186	72,212	△910	71,303
セグメント利益	2,006	644	26	2,676	△402	2,274

(注) 1 「セグメント利益」の調整額△402百万円には、セグメント間取引消去10百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△412百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	73,985	3,035	155	77,175	—	77,175
セグメント間の内部売上高 又は振替高	109	935	—	1,044	△1,044	—
計	74,095	3,970	155	78,219	△1,044	77,175
セグメント利益	266	508	26	800	△382	417

(注) 1 「セグメント利益」の調整額△382百万円には、セグメント間取引消去10百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△392百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。